

令和5年度鹿児島県図書館大会 事例発表テーマと発表概要

分科会	分科会テーマ	事例発表団体・発表テーマ	発表概要
第1分科会	読書の楽しさを知る 学校図書館	鹿児島市立宮小学校	宮小学校では、学校・家庭・地域が一体となって多様な読書活動に取り組んできました。コロナ禍で制限された活動もありましたが、読書の楽しさを伝え合うために工夫しながら継続してきたことを紹介します。
		学校司書 藤崎 由美子	
		自分の思いや考えを 生き生きと伝え合う読書活動の実践	
第2分科会	学ぶ意欲を高める 学校図書館	鹿児島市立名山小学校	コロナ禍の三年間は、授業と図書館をいかに結んでいくのが大きな課題でした。「学習センター」として、図書館をどう運営していけばよいのか、試行錯誤の中で行ってきたことを紹介します。
		教諭 大庭 文華 学校司書 酒匂 みどり	
		学びを支える学校図書館運営	
第3分科会	学びを広げ、深める 学校図書館	霧島市立横川中学校	コロナ禍で学校図書館のDX化も進みました。タブレット学習が進む中で、紙とインターネットのどちらの良さも伝えていけるような「今」に寄り添える「活きた中学校図書館」を目指しています。
		学校司書 池田 幹子	
		中学校図書館の可能性	
第4分科会	学ぶ・働く・生きる力を 育む学校図書館	県立松陽高等学校	学校・生徒を取り巻く情報環境は、ここ数年で急速に変化しています。そんな中、役立つ施設であり続けるために学校図書館はどう変わっていけばいいのかを、みんなで考える機会になればと思います。
		学校司書 油田 淳子	
		役立つ学校図書館を目指して	
第5分科会	豊かな心を育む 読書活動	武幼稚園	武幼稚園では、絵本の読み聞かせを中心に、さまざまな読書活動を行っています。本に触れる中で、人に優しく、思いやりの心や協力し合う態度など、子どもたちの豊かな心を育てています。
		園長 豊永 藤浩	
		武幼稚園での実践	
		串木野小学校読み聞かせグループ 「花さき山」	子供に本の楽しさや喜びを味わわせるために、学校や施設等で読み聞かせ活動をしています。同じ志をもつ異年齢のメンバーで、子育てについて語る時間も、大変貴重な時間になっています。
		代表 尾場瀬 ちなみ	
		本の楽しさを届けるために	
第6分科会	ニーズに寄り添う 公共図書館	枕崎市立図書館	乳幼児を対象に実施しているファーストブック・セカンドブック講座や高齢者を対象に年六回ずつ行っている「あたまイキキ！脳活性音読塾」、「からだイキキ！健康教室」について、写真や動画で紹介します。
		職員 田口 智花・上島 理紗子	
		楽しみ！支え合う図書館	
		県立図書館	公共図書館がこれからの時代に果たすべき役割とは何か。鹿児島県立図書館は、利用者のニーズやよりよい課題解決のために、資料・情報・人をつなぐ拠点となる図書館を目指しています。
		奉仕課長 山田島 規浩	
		課題解決の拠点となる図書館を目指して	